

## イングリッシュキャンプ「そうだ、世界はひろいんだ」を通して

渡辺 晴菜

今回のイングリッシュキャンプではこのイベントを通して様々な角度から世界を見てほしいという思いで参加させていただきました。また、国際交流によって英語を話す必要性など新しいことを学んでくれたらいいなと思いました。そしてこれらは、将来子供たちが世界へ出て活躍できるチャンスを掴んでほしいという願いもあります。また、自信と社会的スキルを発達させることができます。

私たちは、子供たちに他国の人達との壁を感じさせることなくコミュニケーションをとってもらえるよう実際に様々な活動をしました。今回はフィリピン人とタイ人の方をゲストとして迎え、一緒になって英会話の勉強をしたり、その国についての説明をし、各国の挨拶の仕方や言語を学びました。メインのイベントとしては各国の料理を一緒に作りました。そこではいろんな家族の協力性と子供たちの積極性や興味関心などをみることができました。今までやったことのないことでも新しい挑戦を一所懸命やっている姿に心を奪われました。さらに、各国のゲームをして遊びました。お互いに様々な遊びを共有し、チームで協力し、友情を育みました。子供たちは互いに協力することを学びます。また、仲間と交流する事ができます。一緒に遊び、協力することは、それらの間に絆を生み出します。楽しむだけでなく、新しいことを学ぶこともできます。それは多くの前向きな方法で子供に影響を与えることができます。その上、それは子供たちの多くのスキルと才能を発達させるのを助けます。そしてまた理論的な知識ではなく実践的な知識によって学ぶことができます。

最後に、このイベントを通して私自身ももっと他国の事について積極的に学び、身につけた知識を共有し、いろんな人たちにいろんな異文化を広げていきたいです。コロナ禍の中で国際交流が困難な中でもこのようなイベントで子供たち問わずいろんな方たちの心に響いてくれたらいいなと思います。今回は貴重なイベントに参加でき感謝いたします。ありがとうございました。